



平成28年3月24日

各 位

会 社 名： 株式会社 サッポロドラッグストア
代表者名： 代表取締役社長 富 山 浩 樹
(コード：2786 東証第1部・札証)
問合せ先： 常務取締役管理本部長 高 野 徹 朗
(TEL. 011-771-8100)

純粋持株会社制への移行に関するお知らせ

当社は、平成28年3月24日開催の取締役会において、株主総会承認決議など所定の手続を経た上で、平成28年8月16日を目途に純粋持株会社制へ移行する方針を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 純粋持株会社制への移行の背景及び目的

当社グループの属するドラッグストア業界では、高齢化社会の進展やセルフメディケーションの浸透等にもなう健康・美容へのニーズの高まり、規制緩和に向けた薬事法の改正、お客さまの生活防衛意識の高まりなどを受け、業種・業態を超えた激しい競争が繰りひろげられるほか、大企業による中小企業の買収も活性化するなど、その経営環境は厳しさを増しております。

このような経営環境のもと、当社グループが一層の企業価値向上を実現するためには、環境変化へのスピーディな対応が不可欠であり、機動的かつ柔軟な経営判断ができる体制づくり、新規事業を含めた新たな取り組みの積極化、グループ会社の採算性の明確化を目的とし、純粋持株会社制へ移行する方針といたしました。

純粋持株会社制への移行後、新たに設立される純粋持株会社は、親会社として、グループ全体の経営戦略の策定及び経営資源の配分を行うとともに、各グループ会社への経営管理機能を担います。また、各グループ会社のミッションを明確化し、シナジー効果の追求によるグループ全体の経営効率の向上、グループ外取引の拡大による新たな事業機会の創出など、持続的な成長を目指してまいります。

2. 純粋持株会社制への移行方法

具体的な移行スキーム並びに移行後の純粋持株会社の体制につきましては、今後の検討をふまえて、取締役会で決議次第、開示してまいります。

3. 純粋持株会社制への移行日程

平成28年4月初旬（予定）	純粋持株会社制への移行に関する取締役会
平成28年5月13日（予定）	純粋持株会社制への移行に関する定時株主総会
平成28年8月16日（予定）	純粋持株会社制への移行

以 上